

取付方法

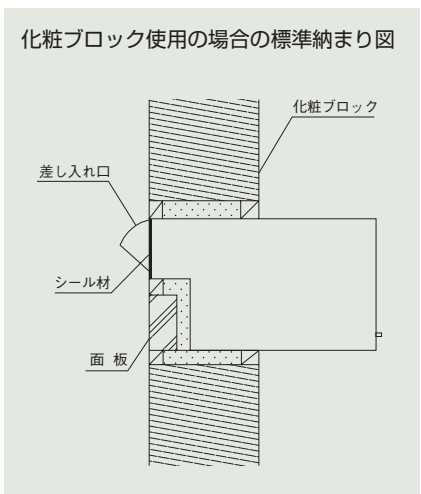
ポストくち一体タイプ

■切り欠き代5cmタイプ (672系・673系)

ポストの寸法よりタテ・ヨコ共20mm程度大きめの穴をあけ、ポストを入れて周囲のすき間にモルタルを詰め固定して下さい。

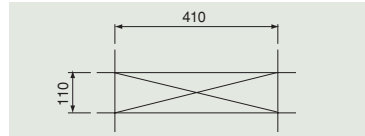
ポスト周囲の目地部分は必ずコーキングを施して下さい。

化粧ブロック等の場合は、ブロックを積み要領で適当な場所に入れ、スペーサーを取り外し、面板を作成してモルタルを詰め固定して下さい。

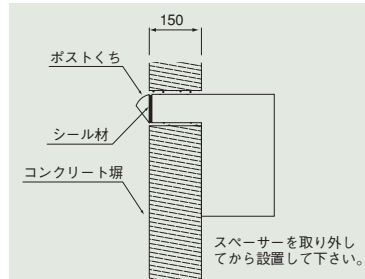


■切り欠き代15cmタイプ (676系)

●コンクリート塀(壁)の場合

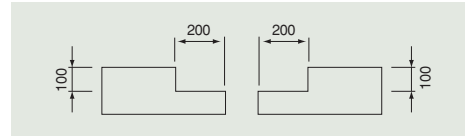


内箱連結坑(タテ90mm×ヨコ390mm)の寸法よりタテ・ヨコとも20mm程大きめの穴をあけて下さい。

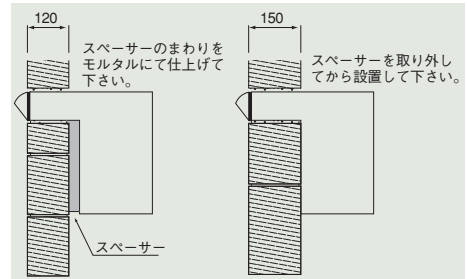


あらかじめあけておいた穴にポストを設置し、モルタルを詰め固定して下さい。ポスト周囲の目地部分は必ずコーキングを施して下さい。

●化粧ブロックの場合



化粧ブロックを2個、上図寸法のとおりカッターにてL型に切り欠いて下さい。



化粧ブロック塀の場合は、あらかじめL型に切り欠いたブロックを適当な場所にブロックを積み上げ、ポストを設置し、モルタルを詰め固定して下さい。ポスト周囲の目地部分は必ずコーキングを施して下さい。

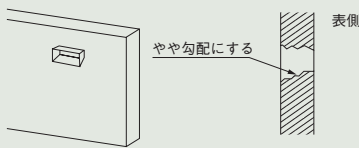
施工業者様へのお願い

- ※ポスト連結部分のゴムシール材まで完全に埋め込んで下さい。
- ※モルタルをつめる際、ポストを汚した場合はモルタルが乾かないうちにきれいに拭き取って下さい。
- ※ポスト周囲の目地部分(前・後)は必ずコーキングを施して下さい。
- ※取り出し口が室内の場合は、防水には充分配慮して下さい。
- ※塗装仕上げのポストくち部分は設置の際、ポストくちに粘着性の強いテープを張りますと、テープをはがす際塗装がはかれる恐れがあります。ポストくちの表面にテープ類は貼らないで下さい。
- ※切り欠き代5cmタイプの場合、壁(塀)が薄い時は補強柵を作成してポストの後ろを支えて下さい。

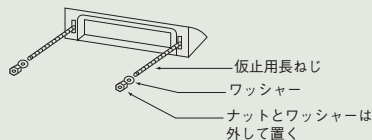
ポストくち+内掛タイプ

①所定の位置に穴を開ける

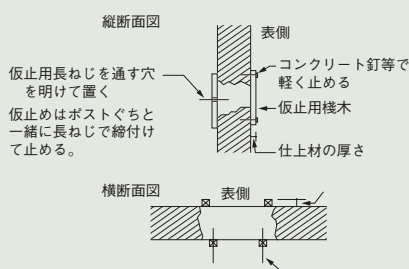
開口寸法 631系、632系は380mm×H75mm以上



②仮止用長ねじをポストくちに取付ける

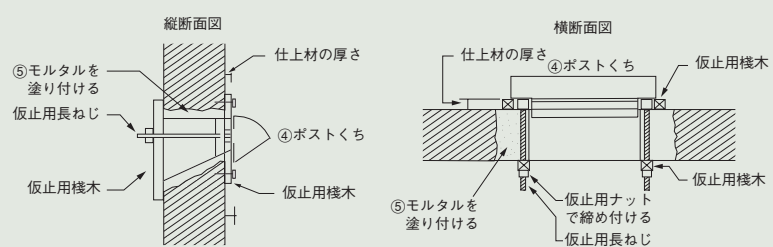


③仮止用棧木(サンギ)を取付ける



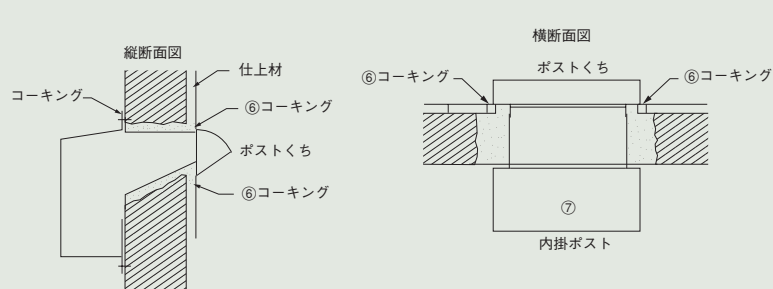
④ポストくちを取付ける

⑤モルタルを塗り付ける



⑥モルタル硬化後、棧木を外しコーキングを塗る

⑦内掛ポストを取付けて完了



●部別分類

- 玄関まわり
- 階段・廊下
- リビング・居室
- キッチン・水まわり
- 窓・サッシ
- 屋外・ベランダ
- 基礎・構造